

だい かい こくぶんじ みらい かんが  
第11回 国分寺の未来を考えるシンポジウム

災害時も平時も

にほんご

# 「やさしい日本語」で 伝えよう・つながろう



第1部 こうえん  
講演

「みんながつながる『やさしい日本語』」



講師：村田 陽次 氏

東京都 都民安全総合対策本部 総合推進部  
都民安全課統括課長代理(計画調整担当)

第2部 パネルディスカッション

「災害時も平時も

やさしい日本語で伝えよう・つながろう」

登壇者 村田 陽次 氏

小田 登志子 氏

(東京経済大学 全学共通教育センター 教授／国分寺市国際協会会長)

外国にルーツを持つ方

ひ  
日にち  
(いつ)

令和8年

2月1日(日)

じかん  
時間  
(なんじ)

午後 1時30分～4時

開場：午後1時

はしょ  
場所  
(どこで)

cocobunji プラザ  
リオンホール

国分寺市本町3-1-1 cocobunji WEST 5階

かね  
お金(いくら)

むりょう  
無料(0円)

にんずう  
人数(なんにん)

80名(先着順)



◀申込フォーム

<https://x.gd/7AYIC>  
※コードが読み取れない場合、  
お手数ですがURLをブラウザに  
ご入力ください。



ボランティア活動センター  
こくぶんじ

こうえん  
後援  
きかくうんえい  
企画運営

こくぶんじし  
国分寺市／国分寺市国際協会  
かつどう  
ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会

うんえいいいんかい



「やさしい日本語」とは、ひらがなのふりがなを振る、一文を短くするなど、誰にでもわかりやすく伝える工夫をした日本語表現です。

わたしたちの住む地域には、さまざまな人が暮らしています。「誰にでも伝わる、誰もができる」コミュニケーション「やさしい日本語」を通して、災害時だけでなく平時から繋がるきっかけを一緒に考えてみませんか。

## 登壇者紹介

※登壇者や内容は、諸般の事情により事前の告知なく変更になる場合があります。

### 第1部 講演

#### 「みんながつながる『やさしい日本語』」

「やさしい日本語」ってなに？

どんなふうに使われているの？

私たちでも使えるの？

東京都で「やさしい日本語」の普及に関わってこられた  
村田陽次さんをお招きしてお話していただきます。



### 村田 陽次 氏

1974年 山口県宇部市生まれ。  
1999年 東京都に入庁。

都立博物館・美術館の管理運営、首都圏の劇場・ホールに対する支援などを担当。

2018年からは、生活文化局都民生活部でボランティア活動

や多文化共生の推進、やさしい日本語の普及に取り組んできた。現在は都民安全総合対策本部に在籍。

好きなものはラグビーとホッケー。

#### ボランティア活動センターこくぶんじ (略称:ボラセン)

ボラセンにはボランティア活動や市民活動・まちづくりに関する総合の相談窓口、情報の発信、活動の拠点など様々な機能があり、ボランティアをしたい人(団体)と、してほしい人(団体)をつなげる働き(コーディネート)をしています。

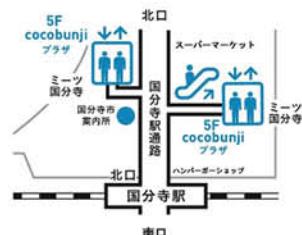
ボラセンのより良い運営のために、市民参画による運営委員会を設置。ボランティア活動や市民活動の啓発や、シンポジウムの企画・運営を行っています。

### 会場案内

cocobunji プラザ リオンホール

◇国分寺駅北口すぐ  
駅ビルcocobunji WEST 5階

所在地 〒185-0012  
国分寺市本町3-1-1  
cocobunji WEST 5階



### お申込み・お問い合わせ

申込フォームまたは、お電話でお申込みください。



◀申込フォーム  
<https://x.gd/7AYIC>

※コードが読み取れない場合、  
お手数ですがURLをブラウザに  
ご入力ください。

(社福)国分寺市社会福祉協議会  
ボランティア活動センターこくぶんじ

電話 042-300-6363